タデ原湿原 散策ルート案内

タデ原湿原は、くじゅう連山の北西に、海抜約1000メートルの高さに位置しています。タデ原は、周辺の山々から湧き出る新鮮な泉の水が集まって作られた、植物や動物の生態が豊かな低地です。

この地域の自然の豊かさ、そして標高の高さのため、2005年、ラムサール条約の「国際的に重要な湿原」に指定されました。湿原独特の植生を維持するため、そして森林がこの地域に広がるのを防ぐため、地元の住民は毎年春に野焼きを行っています。

長者原ビジターセンターを出発点とするタデ原湿原の散策ルートは、3つあります。

遊歩道A: 眺めが良く、歩きやすい地形。車椅子利用可。

距離約800m、所要時間約20分

遊歩道B: 湿原を一周する長めのコース。季節ごとの植物や花を見ることができる。

距離約1500m、所要時間約40分

遊歩道C: 最長コース。湿原と森の両方を歩く。

距離約 2500m、所要時間約60分